

今こそ「仁の心」、「和の心」を

恒心とは、素直にして不動の心を保つことをいう。人びとに恒心がなくなると、社会はくずれる(司馬遼太郎)。

今、社会のいたるところでみられるモラルの喪失・低下は嘆かわしい。「偽なるもの」に対して厳しく対峙する心、「善なるもの」に対する限りない憧憬の心が、今まさに求められる。

人に真を尽くす、人を思いやる「仁の心」、「和の心」の持主は、人に対して、そしてすべての物事に対して「強くて、優しい」態度、行動をとることができる。

本学の建学の精神は、今まさに社会が求めている「哲理」である。

いわきの地域に位置する本学は、いわきの地に愛されることを願いに、「地域経済」、「地域福祉」、「地域医療」のための教育研究、教育実践を行っている。

本年度は、地域に開かれた大学を目指し、「街なかキャンパス」を標榜していわき駅前の「ラトブ」に昨年度開設をみた「たずねるキャンパス」、「知る・学ぶキャンパス」、「育むキャンパス」を活発に行い、地域の人たちの期待に応える意気込みは大である。

真なるものは、強くて美しい、そして志には香気が漂う。

年頭にあたって、本学に学ぶ学生のひとりひとりが志を高くもち、謙虚にして不断の努力を惜しまないキャンパスライフを送ることができるよう、ひたすら祈りたい。

東日本国際大学

学長 吉野 公喜